

「もうちいつと上の花の方がいいなあ」

なんつつてる内に、だんだんだんだん上き行っちゃって、細い枝んどごになっちゃまっただど。

「ほんじゃこれがあ」

つつたつげが、

「もうちよつと上の方がいいなあ」

つつただど。してそうしてる内に今度、あんま細くなっちゃまって餅入った白背負った猿、

重みでその木がボキーンとおだちちまって（折れて）、川さザブーンと入っちゃまっただど。

して今度、ザブンザブン白背負ったまま猿が流っちゃえぐの見で、その三番目の娘が、

「猿沢に落ちて死ぬのはいとわねど、あとに残りし嫁ぞ悲しき」

つつただど。そのまま娘は喜んで家つあ帰って来っちゃまっただど。

ざつと昔栄えだど。